

「悪口言う人 悪い所持っていく」 主婦 織部郁子(神奈川県大和市 58 才)——(朝日新聞より)

私の兄は両手足の指が1本もない。私も1本しか指がない。

障害者手帳1級と2級の兄妹です。

私たちが幼いころは障害者が外へ出るにも偏見があり、出会う子供たちから心ない言葉で からかわれた。

ある時、隣家のおばさんが「悪口を言う人が、あなたの悪い所をみな持っていってくれるのよ。」とおっしゃった。

私たちは親の熱意と周囲の善意で普通小学校に入った。いじめられるたび、私は泣きながら「ありがとう」と言った。おばさんの言葉が支えだった。気味悪がられたのか、いつかいじめはなくなった。

成人して、ジロジロ見る人に友人が腹を立てると、私は「美人だから見ているのよ」と 笑う。

兄はパソコンで仕事をし、大学非常勤講師。私は「楽しい人だ」と周囲に言われながら、 福祉相談員として忙しい日々を送っています。

人の痛みがわかるのはその人の使命。今いじめられているあなた、どうか誰かに話して下さい。

一人ひとりは強くありませんが、味方はたくさんいます。負けないで!